



## ～あおもり社会福祉士会だより～ 第64号

会の花：「カキツバタ」 花言葉：「幸せは必ず来る」

ただいま準備中！！ 2026年度全国大会（青森大会）

2026年7月4日（土）～5日（日）に、第34回日本社会福祉士会（青森大会）が開催されます。会場として、リンクステーションホール青森とホテル青森を確保しています。

大会テーマは、「共に生きる社会」をつくる社会福祉士～じゃわめぐ未来へ「わ」と「な」をつなぐ～に決定しました。ねぶた祭で、曳手、跳人（はねと）、囃子方などがそれぞれの役割を持ち祭りを盛り上げるように、すべての人々が役割を持ち支えあう地域共生社会を、「わ（私）」と「な（あなた）」（会員同士、クライアントと社会福祉士、様々な社会資源とソーシャルワーカー等）の多様なつながりで、創造していく願いを込めました。

3月発行の日本社会福祉士会NEWSに、納谷会長の大会PR分文が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

会員理事と支部役員からなる実行委員会は、リモートで、日士会の担当者、今年度全国大会を開催した栃木、次回開催の島根、青森の後に開催する奈良の各県士会の方も

交え、互いの経験に学びながら準備を進めています。これまで、日本社会福祉士会から示されたスケジュールを参考に提携旅行会社を決定し、PRチラシ・ポスターや、特設ホームページの制作を進めています。

今後、基調講演やシンポジウム、記念講演の演者を決定します。正副会長が県内40市町村を訪問するPRキャラバンも企画中です。

また、本会全体で全国大会に関わりたいとの納谷会長の思いから、各支部に役割分担していただくことにしています。役割分担は、5月25日（日）の総会の日（日）の午前に開催する実行委員会で、各支部にお示しします。

さらに、会員の皆様には、運営資金確保や、県内各界の方々に関心を高めて頂くことを目的に、協賛金や協賛広告あつめについて、今後ご協力をお願いします。

会員全員の力で、全国の仲間をお迎えし、青森大会を成功させましょう！（事務局）

## 島根大会参加ツアー

行き：2025年7月4日（金）午後青森空港発、羽田経由出雲空港着、松江市内2～3泊

帰り：7月6日（日）または、7日（月）出雲空港発、羽田経由青森空港着

ツアー代金：90,000円（参加終了後に **5万円を助成!**）

定員：40名

申込締切：2025年5月30日（金）

**※「ツアーに加われない島根大会参加者にも少額助成。」**

**詳細は、近日中に本会HPに掲載します。お申込み、お待ちしております。**



## 【 刑務所見学実施 】

令和7年3月12日(水)リーガルソーシャルワーカー部会主催の「青森刑務所見学」が行われ、県内各地から20名の参加がありました。 ※研修会に参加した方々の感想を紹介します。

★今回、刑務所見学という貴重な体験をさせていただきました。刑務所内は独特の雰囲気と緊張感がありました。見学の他、色々なお話を聞く事が出来、再犯を防ぐ為にも、矯正処遇や福祉の支援の必要性を感じました。実際に自分の目で見て体験する事が出来、良かったです。

★初めて見学し、刑務所の中を直接見れたこと、これまでの刑務所の歴史や現状を知れたことは私にとって、とても有意義で良かったです。

★見学前は「刑を終えた方の受け皿が足りない、私の事業所が社会復帰の一助になれば」との思いもありましたが、青森刑務所ならではの特色や苦労もあることを知り、浅はかな考えであったと反省しました。今後もソーシャルワーカーとしての視野を広げるよう努めなければいけないと改めて気を引き締めるきっかけとなりました。



## 【 上十三支部 第3回 研修会開催 】



令和7年3月15日(土)十和田市地域交流センターとわふるにて、八戸市のNPO法人夢 主任相談支援専門員 清水博己様を講師にお招きし、「親亡き後を考える」をテーマとした研修会を開催しました。

関心の高いテーマだけに、40名以上の参加があり、清水さんからの実務に即した講演を聞いたあと、8組のグループで講演の振り返りや普段の実務で困っていること、これから取り組みたいことなどを共有するなど、有意義な研修会となりました。

今回は現地開催ということで、普段繋がりのある方も初めましての方も熱い意見交換が交わされました。実務者が顔の見える関係を築き連携しやすくなることで、クライアントの利益に繋がる好循環が生まれたのではないかと思います。

今後も様々な社会的課題をテーマに据えて会員皆様に有益な研修会を企画・開催していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



## information

### ★会員数情報 令和7年2月28日現在

\*会員数715名 \*入会率28.08% (全国1位)  
「人口10万人当たり会員数60.39人 (全国8位)」

### ★寄付依頼の延期について

本会は県から寄付金の税額控除を受けられる法人として認められていましたが、更新申請が遅れ証明有効期間が昨年1月末で失効となっております。

会員の皆様には例年12月に寄付をお願いしていますが現在更新申請手続き中ですので証明を受け次第寄付のご依頼をさせていただきます。

誠に申し訳ございませんが何卒お願いします。

### ★変更届提出のお願い

氏名・住所・勤務先・所属都道府県社会福祉士会等に変更が生じましたら、会員情報を変更しますので事務局へ変更届を提出願います。本会ホームページの会員専用ページ上の事務局「入退会届」をダウンロードして記入し日本社会福祉士会または、本会事務局までFAXをお願いします。

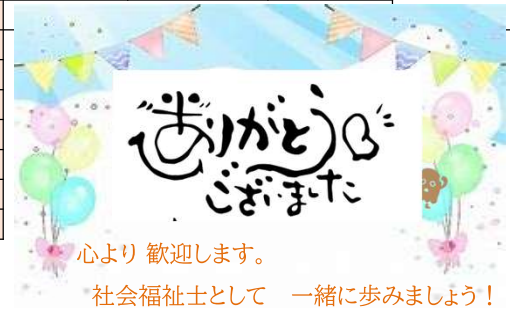
### ★2025年度年会費について

2025年度年会費引落しは4月14日(月)です。事前に口座残高のご確認をお願いします。「年会費13,000円」と「引落手数料121円(税込)」が合算で引落しとなります。

※ご不明点等ございましたら事務局までお問い合わせください。

### 新入会員のご紹介(令和6年4月～令和7年2月末現在) 入会46名

| 東青支部   | 中南支部  | 西北五支部 | 三八支部  | 上十三支部 | 下北支部      |
|--------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| 対馬 潤一  | 成田 笑美 | 成田 敦子 | 小川 准平 | 波民ひと美 | 綿鍋 陽子     |
| 今村 幸子  | 太田 希  | 白川かおる | 角濱 和泰 | 福澤 直  | おりがとびごまいた |
| 鳥谷部奈緒子 | 加藤 昌親 | 米谷江津子 | 鈴木 絵美 | 八重樫 学 |           |
| 池上 正樹  | 田村 晃大 | 加福 仁美 | 大下 敦子 | 長嶋 憲子 | おりがとびごまいた |
| 松岡由起子  | 今井千朱希 | 竹浪 ひな | 林 友恵  | 東 一覚  |           |
| 葛西 祥子  | 佐藤 誠人 | 工藤 智恵 |       | 渡辺 和也 | おりがとびごまいた |
| 本間 麻衣  | 後藤 桃子 |       |       |       |           |
| 田名部 輝  | 横澤 和宏 |       |       |       | おりがとびごまいた |
| 藤本久美子  | 湯瀬奈津代 |       |       |       |           |
| 森 幸    | 工藤 千紘 |       |       |       | おりがとびごまいた |
| 蝦名 環   | 佐々木海斗 |       |       |       |           |
| 加藤 悠葵  |       |       |       |       | おりがとびごまいた |
| 畑山 勇士  |       |       |       |       |           |
| 松野 麗   |       |       |       |       | おりがとびごまいた |
| 中野 侑美  |       |       |       |       |           |
| 森山 梨音  |       |       |       |       | おりがとびごまいた |
| 小友 彩羽  |       |       |       |       |           |



### 【 編集後記 】

研修会等での交流をとおり、多くの方との出逢いと学びに感謝。今回、初めて県士会広報作成に携わらせていただき、改めて社会福祉士であることを再認識。会の皆様の心へ届くことを願って…… (木村修子)

発行日：令和7年3月31日 発行人：納谷 むつみ  
編集：青森県社会福祉士会 / 中期計画活性化委員会  
公益社団法人 青森県社会福祉士会  
〒030-0822 青森市中央3丁目20番30号 県民福祉プラザ5階  
TEL : 017-723-2560 FAX: 017-752-6877  
http://www.aacsw.or.jp E-mail : aacsw@nifty.com